

マイコン制御式硫黄分析装置（カルーセル式硫黄計）

商品番号: KT-CD5



前書き

このマイコン制御式硫黄分析装置（カルーセル式硫黄計）で、ラボの試験効率を最大化します。石炭、冶金、鉱物サンプルの精密な電量滴定用に設計されており、迅速なサイクルタイムと自動温度補正機能を備えています。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
石炭採掘・選炭	原炭、洗浄炭、混合炭の全硫黄を日常的に定量し、燃料等級と環境コンプライアンスを判定。	3～6分の迅速な試験サイクルにより、等級判定と出荷証明を迅速化。
火力発電	ボイラー効率を最適化するため、投入される石炭および排煙脱硫装置の入力材料の硫黄含有量を監視。	高スループットのカルーセル自動化により、技術者の負担を軽減しつつ正確な排出コンプライアンス文書を作成。
冶金・製鉄	コークス、焼結鉱、鉄鉱石精鉱、および完成した鋼合金中の微量から中程度の硫黄レベルを分析。	0.0001%までの卓越した低濃度分解能により、冶金純度基準への厳格な適合を保証。
石油化学・精製	原油留分、残留重油、精製石油製品中の全硫黄濃度を920°Cで評価。	専用の油温モードにより、滴定セル内での不完全燃焼とカーボン付着を防止。
セメント・建材	クリンカー反応に影響を与える石灰石、石膏、キルン供給物、代替燃料の硫黄濃度をスクリーニング。	0.01%～40%の広い測定範囲で、低硫黄添加剤から高硫黄燃料源まで容易に対応。
商業検査・計量	輸出入商品、鉱物、固体燃料の硫黄含有量に関する第三者機関による独立検証。	GB/T 214-2007プロトコルへの厳格な準拠により、国境を越えた監査において疑いの余地のない分析的妥当性を保証。
地質・鉱物探査	ドリルコア、岩層、多元素鉱物アッセイ全体の硫黄分布を特性評価。	10mgから100mgまでの柔軟なサンプル質量対応により、多様な岩石や鉱石標本の精密な試験を促進。

パラメータ	仕様 (KT-CD5)
分析原理	マイコン制御式電量滴定
硫黄測定範囲	0.01% – 40%
分解能	0.001% (最大0.0001%まで可能)
単一分析時間	3 – 6分 (マトリックスおよびサンプル質量に依存)
炉動作温度	1150°C (石炭モード) / 920°C (オイルモード)
温度制御精度	±3°C (最大±1°Cまで安定化可能)
サンプル質量対応	10 mg – 100 mg
カルーセルサンプル容量	1 – 24サンプル (自動ロードシーケンスあたり)

パラメータ	仕様 (KT-CD5)
分析精度	GB/T 214-1996およびGB/T 214-2007に準拠
正確性	標準参照物質の許容公差範囲内
加熱管安全機能	自動炭化ケイ素管スタートアップ保護および過電流保護
操作インターフェース・機能	同時試験、データ照会、パラメータ編集、自動印刷
環境ドリフト補正	自動温度補正
電源要件	220V ± 10%, 50 Hz
最大消費電力	≤ 3.5 kW
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)	500 mm × 500 mm × 750 mm
本体重量	35 kg